



# くしろ市議会だより

2020年  
8月  
No.66

News from Kushiro City Assembly

発行／釧路市議会  
編集／議会広報特別委員会  
釧路市黒金町7丁目5番地

TEL 31-4581 FAX 23-7679  
メールアドレス  
gi-gikai@city.kushiro.lg.jp

URL ホームページ  
https://www.city.kushiro.lg.jp/  
shigikai/index.html



フェイスブックページ  
https://www.facebook.com/  
kushiroshigikai



## 議会日程

6/3

石炭対策・  
関連エネルギー調査特別委員会

6/4

議会運営委員会

6/8

都心部市街地整備特別委員会

### 6月定例会(会期10日間)

6/10

本会議  
市政報告  
提案説明  
質疑・一般質問

6/11、12

本会議  
質疑・一般質問

6/15~18

常任委員会審査

6/18

議会広報特別委員会

6/19

委員会採決  
本会議  
委員長報告  
採決

## ■6月定例会の概要

6月10日(水)に開会した釧路市議会令和2年第2回6月定例会は、6月19日(金)に10日間の会期を終え閉会しました。

開会日の冒頭、市長より「新型コロナウイルス感染症への対応」、「令和2年国勢調査釧路市実施本部の設置」、「企業版ふるさと納税の受付開始」などについて市政報告がありました。

本会議の質疑・一般質問では、16人の議員が登壇し、新型コロナウイルス感染症対策に向けた医療体制の整備や経済対策、小中学校の授業再開後の学習指導などについて、そのほか日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震を想定した防災対策などに関する質問があり、多岐にわたり議論が交わされました。また各委員会においては、補正予算のほかそれぞれの所管事項についての審査を行いました。(2・3面参照)

19日の本会議採決では、2年度一般会計および特別会計補正予算など29件の議案のほか、「林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書」および「温室効果ガス排出量の『実質ゼロ』へ向けた取組の強化を求める意見書」を原案どおり可決しました。(4面参照)

(文責・議会広報特別委員長 河合初恵)

## ■新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じて議会を開催しました

6月定例会の本会議は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全員、マスクを着用し、換気対策を徹底した上で開催しました。また、臨時的に机を増設し、議員席の間隔を空けたほか、質疑・一般質問の際には、通告に係る理事者のみの出席とし、ソーシャルディスタンスに配慮した対応としました。



◎次回の9月定例会は、9月2日(水)午前10時から開会の予定です。

※議会傍聴にお越しの際は、新型コロナウイルス感染症防止対策として「マスクの着用」「手指消毒の徹底」「間隔を空けた傍聴席への着席」にご協力をお願いいたします。

## ■議員協議会を開催しました

5月20日(水)本会議場において、「令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画等」を議題に、議員協議会が開催されました。

市長からの挨拶ののち、理事者から、臨時交付金の限度額やその算定方法、交付対象事業など制度の概要と北海道へ提出予定の実施計画案について説明がありました。

説明に対し5名の議員から、実施計画案に盛り込まれた事業の選定理由をはじめ、若年者等雇用事業、新型コロナウイルス感染症プレミアム付商品券発行事業、救急出動時等感染防止対策事業などについて、質問がありました。

### 会派略称説明

自 政 ク 自民市政クラブ

市民連合 市民連合議員団

公 明 党 公明党議員団

共 産 党 日本共産党議員団

新 風 釧路に新しい風

新 創 ク 新創クラブ

# 本会議

質疑・一般質問

6月10日(水)～12日(金)

■今定例会では、16名の議員が登壇しました。その中から主な質問と答弁をお知らせします。

市議会ホームページ  
で発言通告一覧をご  
覧いただけます。



## 6月10日(水)



「来年度の予算編成に向けて、  
公共事業費の確保を」

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響により、今後、市税の減収等厳しい財政状況が想定されるが、雇用の確保、地域の活性化の観点からも、公共事業費などはしっかりと維持していく必要があると考えており、来年度の予算編成に当たっての、市の見解を聞きたい。

**答** 厳しい予算編成にあっても、市内の状況を把握した上で、必要な事業はスピード感を持って対応し、持続可能な財政運営となるよう、最小の経費で最大の効果を上げることが、例年以上に求められると考えている。



「公園に健康遊具の設置を」

**問** 今年度着工の昭和東公園に健康遊具などを取り入れるとともに、遊具などが撤去された既存の公園にも健康遊具を設置し、大人も一緒に利用できる公園づくりができないか。

**答** 昭和東公園の整備に当たっては、地域から要望のあった健康遊具を配置する計画となっている。また、既存公園への健康遊具の設置に関しては、スペース確保の観点や既に遊具の更新を進めてきたこともあり、対応が難しい状況であることから、地域事情や要望を踏まえながら、大きな公園での健康遊具の設置に向けて検討していきたい。



「市有施設にもネットワーク環境の整備を」

**問** <sup>※1</sup>GIGAスクール構想は、児童生徒1人1台の端末整備と校内通信ネットワークの環境整備を行うものであり、長期休校になった場合でも、家庭での遠隔授業が可能となる。これを機に児童館やコミセンなどの子供達にも関わる市有施設において、環境整備をすべきではないか。

**答** 将来を担う子供たちのために、教育環境を整えていくことは重要であると認識している。GIGAスクール構想の導入について、スピード感を持って進めていくとともに、環境整備の実施に向けても検討をしていきたい。



<sup>※2</sup>「PCR検査センターの設置を」

**問** 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けて、市はPCR検査センターを設置し、多くの市民が検査を受けられるよう対策を講じるべきではないか。

**答** PCR検査については、日頃から保健所が中心となり、市や医師会、市立釧路総合病院等と情報交換を行っているところであり、市としても、引き続き検査体制の強化等について、しっかりと議論していきたい。

## 6月11日(木)



「巨大地震を想定した防災対策を」

**問** 日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震による津波断層モデルや浸水想定が国から公表されたが、市の防災対策について聞きたい。

**答** 国からの津波高想定が公表されたことにより、避難困難地域解消への動きが可能となる。国における検討結果データが提供され次第、これまでのモデルとの比較作業を行い、避難困難地域の解消に向けた検討を最優先に進めながら、市全体の避難施設見直しの準備を進めていきたい。



「ワクチン再接種に対する費用助成を」

**問** 骨髄移植などの医療行為により、予防接種の抗体が無くなった子供が、各種ワクチンを再接種する場合、その費用が自己負担となることから、市として費用助成できないか。

**答** 骨髄移植などにより治療前に受けた予防接種の効果が失われた場合の再接種については、定期接種として認められないことから、自己負担額が発生し、その負担も大きいと認識している。費用負担の助成について、他都市の実施状況を参考にしながら、前向きに検討していきたい。



「小中学校再開後の学びの保障を」

**問** 新型コロナウイルス感染症による小中学校の長期休校に関して、分散登校や夏・冬休みなどの短縮により、休校期間の学習を補うとのことだが、今後、再度の感染拡大やインフルエンザ、台風や大雪などによる臨時休校が生じた場合、学習を補えるのか。

**答** 夏・冬休みの短縮について早めに通知したことにより、現在、主要教科を中心に教育課程を組み立て、一定程度、余裕を持った授業編成ができています。今後の感染状況を十分に注視し、感染防止対策にも留意しながら、学校運営を進めていきたい。



「釧路市民球場に  
<sup>※3</sup>ネーミングライツの導入を」

**問** 「釧路アイスアリーナ」「柳町アイスホッケー場」がネーミングライツを導入しているが、施設の自主財源確保の観点からも、「釧路市民球場」についても積極的に進めていくべきではないか。

**答** ネーミングライツ事業の実施に当たっては、民間事業者からの提案があった場合には、「釧路市広告事業研究会」の中で協議・検討を行い、公募を行っている。提案があった場合には、導入に向けて検討していきたい。



「若者の地元定着のため、  
奨学金返済補助制度の創設を」

**問** 高校や大学等を卒業後に、地元就職してもらうことと、在学中の貸与型の奨学金の返済を補助する面から、「若者地元定着奨学金返済補助事業制度」を創設してはどうか。

**答** これまで釧路商工会議所や、返済支援制度を持つ地元企業との意見交換を行ってきたことから、その支援方法や効果について、国の要綱も参考にしながら、引き続き研究を進めていきたい。



「北大通に屋外カフェ・レストラン  
開設の試みを」

**問** 北大通の活性化策として、歩道を利用した欧米風の屋外カフェ・レストラン開設を考えているが、計画が市民レベルで盛り上がり、国や道などの許可が必要になった場合、市の支援を得られるのか見解を聞きたい。

**答** 北大通の歩道上に屋外カフェなどを計画する市民が、道路管理者である国や道、交通管理者である警察への許可申請を行う際には、庁内関係課で連携を図りながら、助言や手続きの支援について検討していきたい。



「子供の人数に応じた  
プレミアム付き商品券の支給を」

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯への支援策として、近隣町村では給付金を支給していることから、市においても子育て世帯に対し、子供の人数に応じたプレミアム付き商品券の支給を検討できないか。

**答** 市では子育て世帯への直接給付だけでなく、プレミアム付商品券発行事業や事業者支援への取り組みなどにより、子育て世帯を含め、市民生活への支援が一定程度図られているものと認識している。今後、道内他市町村より情報収集を行い、どの様な施策が可能なのか検討していきたい。

### 用語解説

**※1 GIGA(ギガ)スクール構想**  
令和5年度までに、一人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、多様な子どもたち一人ひとりに個別最適化された教育環境の実現を目指す文部科学省の事業。

**※2 PCR検査**  
PCRはPolymerase Chain Reaction(ポリメラーゼ連鎖反応)の略で、ウイルスの遺伝子を増殖して検出する方法により、新型コロナウイルス感染症を診断するための検査。

**※3 ネーミングライツ**  
スタジアムやアリーナ等の公共施設にスポンサーとなる企業名やブランド名をつける権利のこと。「命名権」とも呼ばれる。施設所有者は収入が増える利点があり、スポンサー企業にとっては広告、宣伝効果がある。

# 本会議

質疑・一般質問

6月10日(水)～12日(金)

## 6月12日(金)



自政ク  
高橋 一彦 議員



### 「家具などの転倒から命を守る防災対策を」

**問** 最大クラスの地震・津波を想定した防災対策として、建築物の倒壊や家具などの転倒から、命を守る対策が必要と思われるが、見解を聞きたい。

**答** 市においては、家屋倒壊の危険性や、大型家具・家電の転倒防止対策などについて、ホームページをはじめ各種媒体により周知をしているところである。今後についても、あらゆる機会を通じて、防災意識の向上に向けた啓発を行っていききたい。



市民連合  
宮田 団 議員



### 「DVや児童虐待に対する相談体制の充実を」

**問** 緊急事態宣言で外出自粛が長引き、家庭内でのDVや虐待が問題になっている。自粛解除や学校の登校開始により相談が増える可能性もあることから、状況の把握に努め、さらなる周知と相談体制の充実を図るべきではないか。

**答** 道や女性保護団体などの関係機関の相談窓口について広報誌やホームページなどにより改めて周知を行うとともに、情報共有を図りながら、適切な家庭支援に努めていきたい。



共産党  
村上 和繁 議員



### 「新型コロナウイルス感染症軽症者等のための宿泊療養施設を」

**問** 今後、新型コロナウイルスに感染した方のうち無症状、軽症者の方を受け入れる宿泊療養施設が必要になると思われるが、見解を聞きたい。

**答** 現在、道が設置に向けた取り組みを進めているところであり、可能な限り速やかに確保していくことを目指していると同っている。今後、候補の施設が見つかった場合には、医療体制や運営体制などについて、市や地域の医療関係者と協議を進めていくものと同っている。



自政ク  
草島 守之 議員



### 「シカ肉の有効利用に向けて地元事業者と連携を」

**問** エゾシカ肉の有効活用を進めるため、道がインターンシップ事業を行うとのことであるが、市内にも食肉処理を行う企業もあることから、地元事業者と連携し、市で事業実施できるよう積極的に取り組むべきではないか。

**答** 当事業については、エゾシカ肉の利用拡大だけではなく、食肉産業全体における担い手確保の面でも有効と考えている。地元事業者の中には幅広い取り組みを行っている事業者もいることから、事業実施の可能性について協議していきたい。



共産党  
梅津 則行 議員



### 「休校中の授業の遅れは学習内容の精選で対応を」

**問** 小中学校における臨時休校中の授業の遅れについては、夏・冬休みや学校行事の大幅な削減により、日数を確保することであるが、子供たちに新たなストレスを与えることから、授業日数の確保ではなく、学習内容の精選をすべきではないか。

**答** 今年度中に当該学年の学習内容を身に付けさせるため、夏・冬休みの短縮や学校行事を含む教育課程の精選など、さまざまな措置を講じた上で教育課程を再編成し、指導に当たっているところである。

市議会  
インターネット  
中継を  
ご利用ください

市議会ホームページでは、本会議の様態をインターネット中継しています。気軽に本会議の様子を見ることができ、ぜひ、ご利用ください。



## 委員会審査

3常任委・2特別委

今定例会では3常任委員会と2特別委員会の審査を行いました。その中から主な審査内容をお知らせします。

### 総務文教常任委員会

松尾 和仁 委員長

#### 新たな津波ハザードマップ 「作成までの市民の備えは」

「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデルについて国から想定津波高が公表されたが、平成24年度に道が公表した想定より低下しているようである。市の津波ハザードマップでは平成24年度の想定を使用しており、新たなハザードマップ作成までの間、市民はどのように対応すべきか。」との質問がありました。

理事者は「国の想定津波高を基に、道は今年度内に津波浸水想定をまとめると聞いている。道の公表後に市全体の避難施設の見直しが早急にできるよう事前に準備を進めたい。市民の皆さまには、新たなハザードマップ作成までは現在のハザードマップによって備えをお願いしたい。」と答えました。

### 経済建設常任委員会

大澤 恵介 委員長

#### プレミアム付き商品券 「申込者全員が購入できるように対応を」

「今回発行するプレミアム付き商品券は、購入要件に所得・年齢制限がなく、申し込みの郵送先着順で冊数上限に達した時点で受け付けを終了することである。市民全員に対する支援として実施するのであれば、申込者全員が購入できるようにすべきと考えるがどうか。」との質問がありました。

市長は「当商品券は、新型コロナウイルス感染症の影響によって売上げが減少している事業者の支援と個人の消費意欲の喚起を目的としており、地域経済の活性化や域内循環が図られるものと期待している。申込者が多く、予定冊数を超える場合は増刷するなどしっかり対応していきたい。」と答えました。

### 民生福祉常任委員会

伊東 尚悟 委員長

#### 市立釧路総合病院の新棟建設 「新型コロナウイルス感染症を見据えた対応を」

「市立釧路総合病院の新棟建設について、具体的な病床数が示されたが、新型コロナウイルス感染症への対応が必要となる中で、病院機能が低下するのではないか。」との質問がありました。

理事者は「新棟建設後の総病床数については、地域において持続可能な医療の提供体制を維持するため、他の医療機関との連携や役割分担を踏まえ、主に急性期医療に集中できるよう関係機関と協議を行ってきた。新型コロナウイルス感染症への対応については、釧路保健所との協議を継続するほか、地域医療構想調整会議の中でも協議が行われると認識している。」と答えました。

### 石炭対策・関連エネルギー調査特別委員会 月田 光明 委員長

#### 海外産炭国への炭鉱技術研修事業 「新型コロナウイルス感染症による影響は」

「釧路コールマイン(株)で実施される海外産炭国への炭鉱技術研修事業について、新型コロナウイルス感染症により影響を受けていると思うが、今年度の事業実施をどのように見込んでいるのか。」との質問がありました。

理事者は「釧路コールマイン(株)と研修事業の事業主体である(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)との間で今年度の契約は結ばれており、対象国からも、釧路に行き研修を受けたいという強い希望が伝えられている。現在、研修生の入国が難しい状況であるが、今後の入国の緩和を見据え、研修スケジュールの変更に柔軟に対応できるよう準備が進められている。」と答えました。

### 都心部市街地整備特別委員会

草島 守之 委員長

#### 鉄道高架実現に向けた今後の見通し 「来年度から最短の検討期間となる7年後の着手を目指す」

「市は、鉄道高架の実現に向けて、令和2年度末までに『釧路都心部まちづくり計画(事業構想編)』を策定する予定であるとしているが、今後の見通しについて聞きたい。」との質問がありました。

理事者は「今年度末に事業構想編を策定した後は、他都市の事例を踏まえると、高架の基本設計や測量等に約3年、詳細設計や関係機関との協議、都市計画決定などの法定手続きで約4年を要するなど、最短7年後に鉄道高架着手の可能性もあることから、市としても、この年次を目標に掲げながら鉄道高架を目指していきたい。」と答えました。

## 政務活動費の公開

政務活動費は、市政に関する議員の調査研究等の活動のために交付されています。(1人月額4万円)

市議会では、政務活動費に係る収支報告書や出納簿、領収書等を公開しており、市議会ホームページや市役所1階の市政情報コーナーで閲覧できます。

なお、昨年度は市議会議員の改選期であったため、5月以降分についての一覧表を掲載します。

◎令和元年度

会派名	交付額(円)	実績額(円)	返還額(円)	執行率(%)
自民市政クラブ(9)	3,960,000	2,337,723	1,622,277	59.03
市民連合議員団(6)	2,640,000	2,169,078	470,922	82.16
公明党議員団(5)	2,200,000	2,006,190	193,810	91.19
日本共産党議員団(4)	1,760,000	1,347,615	412,385	76.57
釧路に新しい風(2)	880,000	163,619	716,381	18.59
新創クラブ(2)	880,000	844,103	35,897	95.92
合計	12,320,000	8,868,328	3,451,672	71.98

※( )内は令和2年3月31日時点の会派議員数

### フェイスブック等で議会関係情報を発信

市議会では、皆さまに議会活動をより分かりやすくお伝えするため、議会だよりの他、フェイスブックやホームページで議会関係情報を発信しています。ぜひ、ご覧ください。アドレスは1面(右上)に掲載しています。



## 永年在職議員表彰

全国市議会議長会から、次の議員が表彰されました。

◆議員在職15年以上

**松永 征明 議員**

## 議連の総会を開催しました

今定例会中に、釧路市議会森林・林業・林産業活性化推進議員連盟、釧路市議会日台友好促進議員連盟、釧路市議会日韓友好促進議員連盟、釧路市議会日越友好促進議員連盟、釧路市議会アイヌ政策推進議員連盟が、それぞれ総会を開催しました。

今年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面会議による開催とし、決算報告、予算案、役員改選等について承認されました。

## 令和2年第2回6月定例会審議結果

◎全会一致で可決(承認)となったもの(27件)

市長提出議案		議員提出議案	
予算	令和2年度 国民健康保険特別会計補正予算	その他	財産取得の件(圧雪車)
	令和2年度 介護保険特別会計補正予算		財産取得の件(除雪グレーダ)
	令和2年度 動物園事業特別会計補正予算		工事請負契約の締結に関する件(令和2年度新川北団地B棟公営住宅建築主体工事(その1))
	令和2年度 病院事業会計補正予算		工事請負契約の締結に関する件(令和2年度新川北団地B棟公営住宅建築主体工事(その2))
	令和2年度 水道事業会計補正予算		工事請負契約の締結に関する件(令和2年度新川北団地B棟公営住宅管設備工事)
条例	介護保険条例の一部を改正する条例	専決処分	専決処分報告の件(令和2年度 一般会計補正予算)
	家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例		専決処分報告の件(令和2年度 国民健康保険特別会計補正予算)
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例		専決処分報告の件(令和2年度 水道事業会計補正予算)
	放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例		専決処分報告の件(令和2年度 下水道事業会計補正予算)
	牧場条例の一部を改正する条例		専決処分報告の件(後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例)
	建築基準法施行条例の一部を改正する条例		専決処分報告の件(国民健康保険条例の一部を改正する条例)
	公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例		専決処分報告の件(交通事故損害賠償額の決定等)
	消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例		
議員提出議案			
意見書	林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書(提出先:衆・参議院議長、内閣総理大臣ほか8大臣)		
	温室効果ガス排出量の「実質ゼロ」へ向けた取組の強化を求める意見書(提出先:衆・参議院議長、内閣総理大臣ほか3大臣)		

◎賛否が分かれたもの(5件)

○賛成 ×反対

市長提出議案		議員提出議案						
件名	会派名[( )内は議員数]	自政ク(8)※	市民連合(6)	公明党(5)	共産党(4)	新風(2)	新創ク(2)	審議結果
予算	令和2年度 一般会計補正予算	○	○	○	×	○	○	可決
条例	税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	可決
	手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	可決
専決処分	専決処分報告の件(税条例及び都市計画税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	×	○	○	承認
議員提出議案								
意見書	新型コロナウイルスの影響による医療機関の報酬の減額分を確保し安全・安心の医療を存続していくために新たな財政的支援を求める意見書	×	○	×	○	×	×	否決

※自政クの議員数は9人ですが、松永議長が採決に加わっていないため8人としています。